

# 近代日本文学

責任者・コーディネーター	人間科学科（文学分野） 平林 香織 教授		
担当講座・学科(分野)	人間科学科（文学分野）		
担当教員	平林 香織 教授		
対象学年	第1学年	対象学年	第1学年
区分	講義	区分	講義
単位数	1単位	単位数	

## ■ 学習方針（講義概要等）

芸術とは、人間が生み出してきた美の表象であり、文学とは、ことばによる美しさの表現である。時間を超越した美しい文学は、人生のモデルともなり、ときに、人々の生きる指標や癒しともなる。生と死、愛と憎しみ、病と祈り、不安と恐怖、驚きと喜びなど、文学に表現されたテーマは実に多岐にわたり、その表現方法も千差万別である。その一端に触れることによって、生涯の宝ともなりうる文学の世界への扉を開く。

## ■ 一般目標（GIO）

本講義では、俳句・短歌・詩・小説といったさまざまな文学のジャンルの魅力を理解し、文学という日常的な言語とは異なることばが持つイメージ喚起力と祈りの文体としての文学表現の美しさについて理解を深める。文学のことばを読むことが、想像力を駆使した創造的な作業であることを理解、実践的な読書力を身に付けていく。同時に、作品について自分のことばで考え、表現する能力を養い、他者の意見について耳を傾ける態度を身に付ける。

## ■ 到達目標（SBO）

1. さまざまなジャンルの文学に触れ、作者の生き方や作品について理解を深める。
2. 時代や環境のなかで、様々な価値観が形成されていくことの実例を通して理解する。
3. 優れた作品に接し、それを読み味わう能力を高める。
4. 作品について理解したことをまとめる技術を身に付ける。
5. 口頭発表の能力を高め、他者の意見にも耳を傾ける態度を身に付ける。
6. 様々な価値観・考え方に触れ、それを参考にしながら、自分の考え方を豊かにしていく。
7. 読書の習慣を身につける。
8. 幅広い問題意識を養い育てていく。

■ 講義日程

【(矢) 東 1-A 講義室】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/18	月	1	文学分野	平林教授	「せきをしてもひとり」尾崎放哉と自由律俳句
4/25	月	1	文学分野	平林教授	「トンボの目玉」北原白秋と文語定型詩
5/2	月	1	文学分野	平林教授	「君死に給ふこと勿れ」浪漫歌人と謝野晶子
5/9	月	1	文学分野	平林教授	「こんな夢を見た」夏目漱石『夢十夜』の世界
5/16	月	1	文学分野	平林教授	「永訣の朝」宮沢賢治の妹トシへの想い
5/23	月	1	文学分野	平林教授	宮沢賢治『銀河鉄道の夜』における天文学
5/30	月	1	文学分野	平林教授	宮沢賢治『銀河鉄道の夜』における「幸福」
6/6	月	1	文学分野	平林教授	宮沢賢治『注文の多い料理店』における猫
6/13	月	1	文学分野	平林教授	「象をみてもにやあ」中原中也と亡児追懐
6/20	月	1	文学分野	平林教授	「トパアズ色の香気」光太郎と智恵子の愛
6/27	月	1	文学分野	平林教授	「阿弥陀仏やなうなう」芥川龍之介と説話
7/4	月	1	文学分野	平林教授	「義理死」太宰治『新釈御伽草子』
7/11	月	1	文学分野	平林教授	「親子問題」志賀直哉『暗夜行路』
8/22	月	1	文学分野	平林教授	吉本ばなな『とかげ』と『短い金曜日』

■ 教科書・参考書

教：教科書      参：参考書      推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
	<u>教科書は使わず、毎時間、プリントやハンドアウトを配布する。</u>			

■ 成績評価方法

授業時に書いてもらうミニ・レポートを5割、試験を5割として評価する。

■ 授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC (Panasonic)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	書画カメラ・DVD プレーヤーセット (エルモ、東芝、他)	1	講義資料の提示